

35 ページの上の絵を見てみよう。□ が小数 (0.3, 0.5, 0.8) なら学習したね。確かめよう。

0.3 のとき (式) $0.3 \times 2 = 0.6$

答え 0.6 m²

0.5 のとき (式) $0.5 \times 2 = 1$

答え 1 m²

0.8 のとき (式) $0.8 \times 2 = 1.6$

答え 1.6 m²

● □ の数を $\frac{3}{7}$ に変えると、式や計算のしかたはどうなるかな？ ① で考えていくよ。

① 1 dL で、板を $\frac{3}{7}$ m² ぬれるペンキがあります。

このペンキ 2 dL では、板を何 m² ぬれますか。

① どんな式を書けばよいでしょうか。 (式) $\frac{3}{7} \times 2$

● どうしてその式になったのか、理由を説明しよう。「比例」や数直線を使って説明できるかな？

例) ぬれる面積は、ペンキの量に比例すると考える。ペンキの量が 1 dL から 2 dL で 2 倍になっているから、

ぬれる面積も 2 倍になる。だから $\frac{3}{7} \times 2$ になると考えた。

① $\frac{3}{7} \times 2$ (分数 × 整数) の計算のしかたを考えましょう。

● 教科書のページをめくらずに、まずは自分で考えてみよう。

② 36 ページの 2 人の考えを説明しましょう。

● 自分の考えと同じところ、ちがうところはどこかな。

例) あみさんは、ぬれる面積が 2 倍になると何 m² になるかを、図を使って考えている。

はるとさんは、 $\frac{1}{7}$ が $3 \times 2 = 6$ で 6 こ分と考えている。

$$\frac{3}{7} \times 2 = \frac{3 \times 2}{7}$$

$$= \frac{6}{7}$$

答え $\frac{6}{7}$ m²

③ $\frac{4}{9} \times 2$ の計算のしかたを、はるとさんのしかたで説明しましょう。

● $\frac{3}{7}$ を $\frac{4}{9}$ に変えて、単位分数の何こ分で考えればいいんだね。

例) $\frac{4}{9}$ は、 $\frac{1}{9}$ の4こ分だから、 $\frac{4}{9} \times 2$ は、 $\frac{1}{9}$ の (4×2) こ分になる。

答え $\frac{8}{9}$

分数に整数をかける計算は、分母はそのままにして、分子にその整数をかける。

$$\frac{b}{a} \times c = \frac{b \times c}{a}$$

① の計算をしましょう。

● 答え合わせは自分でしよう。まちがえたところはやりなおして、原因をつきとめよう。

①	$\frac{2}{7}$	\times	3	=	$\frac{6}{7}$															
②	$\frac{3}{13}$	\times	4	=	$\frac{12}{13}$															
③	$\frac{5}{2}$	\times	3	=	$\frac{15}{2}$	$(7\frac{1}{2})$														
④	$\frac{1}{7}$	\times	5	=	$\frac{5}{7}$															

● 今日の学習をふり返って、感想を線で囲もう。

難^{むづか}しかった 少し難しかった だいたいわかった よくわかった

● よくわからなかったところ、難しかったところがあれば、先生に質問して、納得するまで考えよう。